

# 記載例

(様式第1号)

令和●年7月31日

## 温室効果ガス排出量等報告書

(あて先) 千葉市長

所在地 千葉市千葉港1番1号  
法人名 千葉市  
代表者の職・氏名 千葉市長 熊谷 俊人 千葉市  
印  
長之印  
(代理人の職・氏名) \_\_\_\_\_ 印

千葉市温室効果ガス排出量等報告書  
出します。

※代理人の印（代表者印に限る）でも提出可能です。

(例) 代表者の職・氏名 代表取締役 の業  
所  
印長  
(代理人の職・氏名) ●●事業所 所長 印

温室効果ガス排出量等	別紙のとおり	
提出内容の公開可否※	別紙「1. 温室効果ガス排出量」について	
	<input type="checkbox"/> 非公開を希望します <input checked="" type="checkbox"/> 公開しても構いません	
	別紙「2. 温室効果ガスの排出抑制のための取組事例」について	
	<input type="checkbox"/> 非公開を希望します <input checked="" type="checkbox"/> 公開しても構いません	
業界団体への加盟の有無 及び加盟する業界団体名	<input type="checkbox"/> 有（業界団体名： _____） <input checked="" type="checkbox"/> 無	
連絡先	担当部署名	環境局環境保全部環境保全課温暖化対策室
	担当者名	千葉 花子
	電話番号	043-245-5199
	メールアドレス	kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp

※千葉市情報公開条例で定める個人情報等の不開示情報については非公開とします。

※非公開を希望する場合でも、千葉市情報公開条例に基づき、記載内容が開示されることがあります。

(別紙)

## 1. 温室効果ガス排出量

事業所名	千葉市役所				
事業所の所在地	千葉市中央区千葉港1番1号				
排出年度	2019 年度				
温室効果ガスの 種類別排出量※1 (単位：t-CO <sub>2</sub> )	①エネルギー 一起源 CO <sub>2</sub> ※2	②非エネル ギー一起源 CO <sub>2</sub> (③を除く)	③廃棄物の原 燃料使用に伴 う非エネルギー 一起源 CO <sub>2</sub>	④メタン	⑤N <sub>2</sub> O
	3,456				
	⑥HFC	⑦PFC	⑧SF <sub>6</sub>	⑨NF <sub>3</sub>	⑩エネルギー 一起源 CO <sub>2</sub> (発電 所等配分前)

※1 ①～⑤及び⑩については前年度における排出量、⑥～⑨については前年における排出量とする。

※2 エネルギーの使用の合理化等に関する法律の定期報告書から引用する場合は、「指定—10表の1」に記載の数値を記入すること。

## 2. 温室効果ガスの排出抑制のための取組事例

・千葉市の事務事業における温室効果ガス排出量を、2013年度を基準として、2030年度に22%削減することを目標にしており、市独自の環境マネジメントシステムを全所属で運用することで取組みを進めている。

・公用車の次世代自動車への転換を進めるため、ハイブリッド自動車や電気自動車の他、2016年度から燃料電池自動車をリースにより導入し、積極的に活用している。

・2023年度供用開始に向けて計画を進めている市役所建て替えでは、太陽光発電の他、蓄電池、コージェネレーションシステム、地中熱利用システム等を導入予定である。

### (記載内容例)

- ・温室効果ガス排出量及び温室効果ガス排出原単位の増減の状況(理由等)
- ・温室効果ガス排出削減に向けた取組状況
- ・再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの活用状況
- ・環境価値の活用状況

※事業者全体や業界団体の目標達成のために、当該事業所等で取り組んでいることについても記載可能。